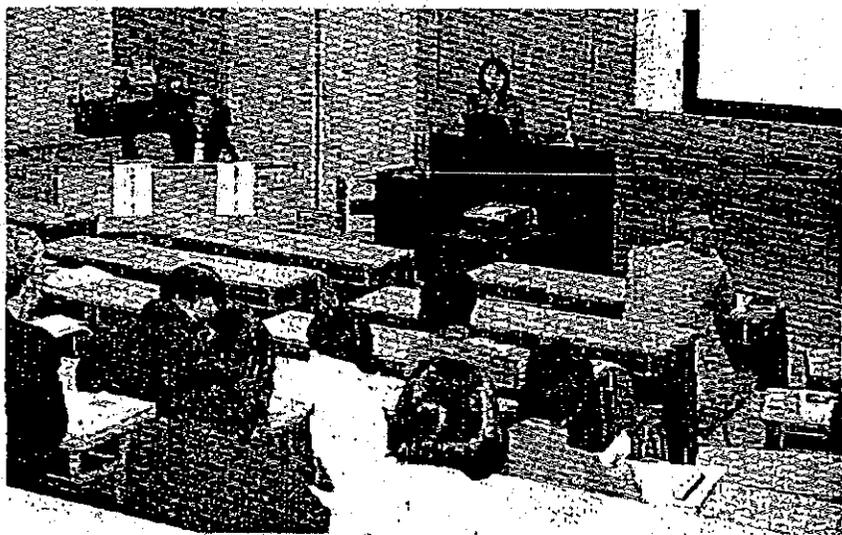


志学館高と女子栄養大

連携協定記念し講演会

塩尻志学館高校（竹内 善一校長）と女子栄養大（東京都）の「高大連携協定」締結を記念した講演会が二十三日、志学館高校で開かれた。保護者や生徒ら約五十人が出席し、同大学から訪れた講師による親の役割や健康管理などについての講演を聴いた。



女子栄養大学から訪れた講師が講演した

涯学習講師で管理栄養士 供に集団生活をさせる▽
の春日千加子さんが「メ 食事をきちんとさせる▽
タボリックシンドローム の六点を挙げた。
の子防のための健康管 志学館高校は昨年七月
理」と題して話した。 育協定書を取り交わし
染谷部長は「子供の前 に女子栄養大学と連携教
で家庭、学校のボスをけ た。活動は今後本格化す
なしてはいけない」と親 る予定で、大学側の出張
子のきずなの大切さを強 授業、大学の授業の聴
調した。その上で、親の 講、大学のサマーキャン
役割について▽わが家の プへの参加などが計画
「おきて」をつくる▽家 されている。竹内校長は
のボスは誰かをほつきり 「高い志と元気の出る教
させる▽父親、母親の役 育環境を整えたい」と話
割を明確にする▽子供の している。

（宮次哲二）